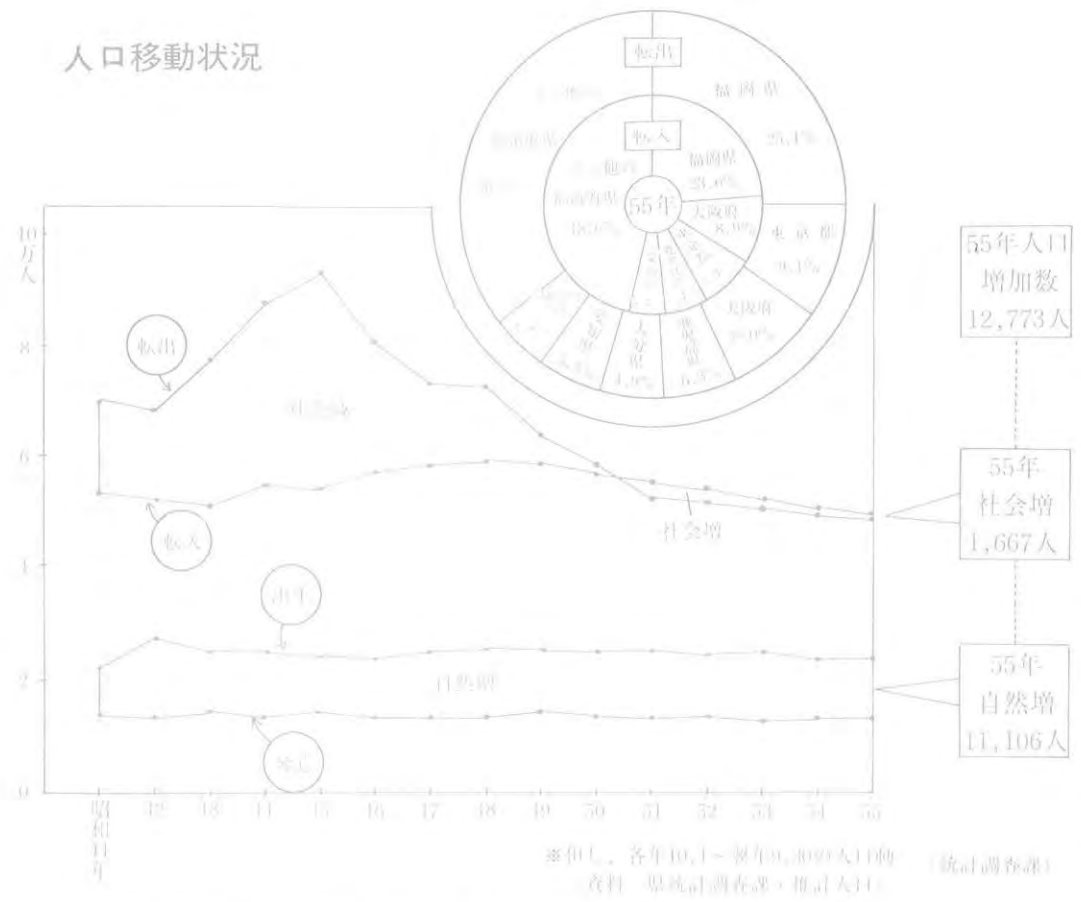
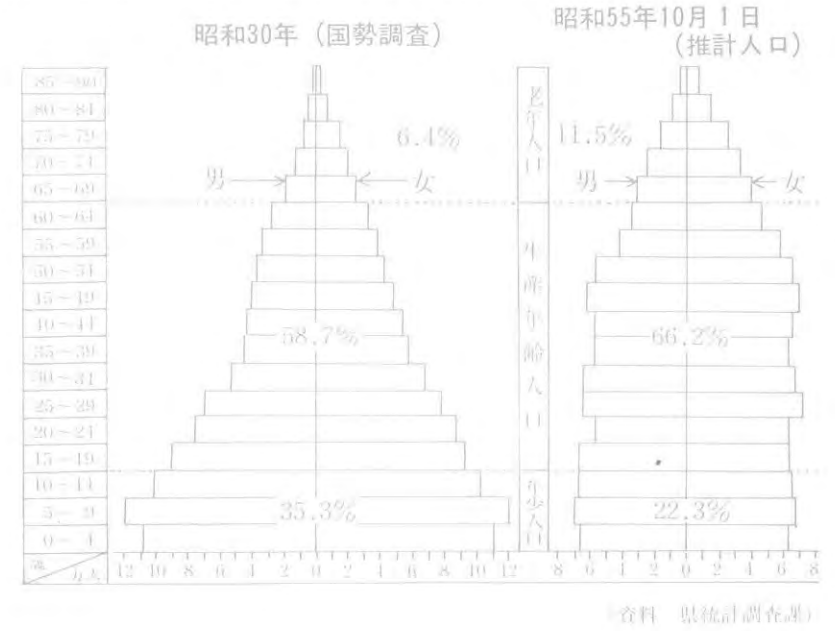


目で見る県政

人口移動状況



熊本県の男女・年齢別・人口ピラミッドの推移



3.24—緑化強調月間にちなんで、県植樹祭が上益城郡御船町の県鳥獣保護センターで行われた。関係者 400人の参加があり、サクラやアペリヤ、ツツジ、センダンなど 450本が記念植樹された。



3.31—熊本市竜田町弓削の国鉄豊肥線竜田口—三里木駅間の新駅・武蔵塚駅 (仮称) の建設工事が31日から始まった。今年9月には完成し、10月1日から営業を開始する予定。



4.11—新生パラオの国づくりに協力を一わが国となじみが深く、今年1月、独立を宣言した中部太平洋のパラオ (ペラウ共和国) から代表が県庁を訪れ、農業技術を中心に協力を求めた。



4.13—熊本風の土の中ではぐくまれて来た伝統工芸品の振興の拠点となる県伝統工芸館の起工式が、熊本市千歳城町の建設現場で行われた。本館は作る人と使う人のコミュニケーションを図っているのが特徴である。

県政トピックス ★ 県政トピックス ★ 県政トピックス



2.25—健康づくり県民大会が宇土市民会館で行われ、健康を守る婦人の会や保健栄養改善連絡協議会等の関係者ら1200人の参加があった。県では現在、県政推進の支柱として県民の健康づくりに取り組んでいる。



2.26—県下の優秀農家などを選ぶ第21回県農業コンクールの表彰式が県庁地下大会議室で行われた。水田利用再編策が進む中で、意欲的な取り組みをみせる農家が多かった。



3.4—こととして20回目を迎えた県花き品評会が3日間の日程で県庁ロビーで行われた。バラ、キク、カーネーションなど31種 355点が出品され、会場に甘い香りを漂わせ、訪れる人々たちをなぐさめていた。



3.4—昭和51年にオープンした県立美術館はこの三月で満5周年を迎えた。入館者もすでに130万人を超え、全国の地方美術館の中では予想を上回る実績を記録しています。